

きょうと地域連携交付金 自己評価調書（令和５年度分）

団体名： 宮津市

（千円）

No	事業種別	分野	事業名	事業の概要	事業費 (実績額)	交付金 充当額	事業の実施状況 (主な実績等)	自己評価 (事業の効果等)
1	地域づくり連 携推進事業	防災	地域防災力の向上事業	災害時における対応は、「自助」、「共助」、「公助」の3要素がそれぞれ補完しながら住民の安全を図ることとしているが、中でも、災害時に必要な即時対応性の面においては、近隣住民が協力して防災に対応する「共助」の取組が非常に重要となることから、災害に備えた対応や災害が発生した際の対応も含めて、地域における「地域防災力」を高めるための取組を、ソフト・ハードの両面で進めるもの。	13,536	6,767	・自治会集会施設整備補助金の交付 計画：9団体、5,000千円 実績：8団体、3,990千円 ・消防用ホース購入、防火水槽等修繕	・地域の防災拠点である集会所や有線放送設備の改修に係る費用を補助することで地域における「地域防災力」を高めることにつながった。
2	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	きめ細かな子育て環境整備事業	出生から高校卒業までの子育て世帯のライフステージに合わせたきめ細かな子育て環境を構築。令和2年度の「子育てにやさしいまちづくりモデル事業」の後継事業を展開するほか、昨年度から新生児聴覚検査の実施や、保育の質向上の研究会の立ち上げ、こども食堂への支援を開始するなど子育て環境の充実を図る。また、保育の向上(就学前施設におけるサービス拡充)の一つとして「紙おむつ」、「おしりふき」を無償提供するもの。	11,485	5,742	・就学前施設におけるサービスの拡充の一つとして紙おむつ、おしりふきの無償提供 利用申込人数：188人 ・保育コーディネーターの配置 主任保育士1名 ・就学前施設の保育サービス拡充・適正化研究会の開催 参加施設：保育所、子ども園等 全11施設	・保育サービスの拡充等を行い、保護者と保育士の負担軽減を図った。(全体満足度94%) ・全就学前施設を訪問し施設長との懇談を行い、課題解決支援、関係機関と連携した児童の発達相談・支援を行った。
3	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	児童生徒の通学環境確保事業	点在する小規模集落に在住の児童・生徒の通学に向け、小型の専用乗用車5台(11人乗り未満)を配置し、ピンポイント輸送を実施。H30以前の定時路線との混乗型に比べ通学にかかる時間を短縮し、児童・生徒の負担を軽減するとともに、通学以外の用途にも活用し、クラブ活動や校外学習を促進するもの。 令和4年度より1区間について、地域住民による有償運送をスクールバスに代えて運用しており、経費削減に加えて地域と学校の新たな関わりを創出するもの。	10,581	1,057	・スクールバス運行 専用乗用車の配置、運行 計画5台→実績5台	・小・中学校に遠距離通学している児童生徒のため、小型の専用乗用車を配置しピンポイント輸送を実施することで、児童・生徒の負担軽減や安全確保につながった。
4	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	妊活応援事業	子どもを産み育てやすい環境を整備するため、昨年度の不妊治療に係る保険制度改正に合わせて不妊治療に対する支援の充実を図り、妊娠・出生を目指す夫婦への早期の治療開始を後押しする制度を創設するもの。	806	214	・宮津市不妊治療等助成金の交付 不妊治療費助成実績：12人(18件)	・不妊治療に対する支援の充実を図り、妊娠・出生を目指す夫婦への早期の治療開始の後押しにつながった。
5	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	子育て世帯に寄り添うサポート事業	「福祉・教育総合プラザ(市庁舎)」において、いじめや不登校などの教育相談の窓口機能と、子育てや家庭相談・支援の総合窓口機能を提供し、就学前から高校まで切れ目なくサポートできる体制を整えるとともに、令和2年度の府「子育てにやさしいまちづくりモデル事業交付金」の継続事業として、住民や事業所向けに、仕事と家庭の両立を目指した子育てにやさしい職場づくりの啓発等を行うもの。	6,648	3,323	・教育相談室「こころのまど」の運営 相談件数実績：19件 ・適応指導教室「こころのひろば」の運営 実績：児童・生徒数11名利用 保護者面談・電話相談回数 124件、家庭訪問49件	・保護者や教員等の教育相談を行い、保護者への支援及び学校と連携した問題解決へとつなげた。 ・不登校や不登校傾向にある児童生徒を対象に自然体験や社会活動を通じて自主性や学習意欲を高め、集団への適応力を培い、学校復帰に向けた支援を行った。
6	地域づくり連 携推進事業	子育て 応援	学校等・保護者連絡円滑推進事業	保護者と学校等間での新たな連絡ツール(連絡アプリ※スクリレ)を導入するもの。導入の結果、保護者及び教員間の事務負担の軽減につながるもの。	327	163	・宮津市内の幼稚園・小学校・中学校に保護者と学校の連絡アプリを導入 計画：イロドリリンク 実績：スクリレ	・保護者と学校等間にスクリレを導入したことで、出欠の連絡や学校からの情報発信等、双方の事務負担の軽減につながった。

7	地域づくり連携推進事業	環境	SDGs推進事業	昨年、京都府内初となる「プラスチック等資源循環促進条例」を制定したほか、国のSDGs未来都市選定に向けた計画を策定したことで、ごみの減量化・資源化の推進、脱炭素社会の構築、豊かな自然環境・良好な生活環境の維持、観光を基軸とした持続的なまちの発展を目指す上での全体方針を定めたもの。 観光都市である本市の特性を踏まえ、減量化・資源化に向けた調査、減量化装置の実証実験、市民の行動変容を促すなど、地域一体となったごみの資源化・減量化を進めるもの。	12,002	6,000	○資源循環促進に向けたモデル事業の実施 ・プラットフォーム運営：会員数51(R6.3.31時点) ・廃棄物減量化等推進審議会の開催 ・阿蘇海フェスタイベント開催 来場者約400名 (阿蘇海こども会議組発表、講演会、体験会、展示の実施) ・市内全域LED化 (リプレイス等:3,906基) ・有機農業に係る勉強会及び研修会の実施	・「SDGs未来都市」に選定 ・「阿蘇海フェスタ」にて環境に優しい体験会や環境保全の取組み紹介等のイベントを行うことで様々な世代の環境意識の向上につながった。 ・市内の農業者が持続的な農業経営を図るため、環境に配慮した活動や、農業技術の向上により環境負荷の低減につながる取組などの研修を受けることで知識習得につながった。
8	地域づくり連携推進事業	文化振興	天橋立景観保全・世界遺産登録推進事業	R5年度は文化庁の京都移転や丹後郷土資料館のリニューアル整備など、府域の歴史文化発信のターゲットyearとなる中、府・市協調の下、側面支援予定の「京都PHONIE」「天橋立砂浜ライトアップ」「府中地区ライトアップ(新緑ライトアップ等)」等とも連携させながら、「天橋立」の魅力を最大限に発揮させ、世界遺産に向けた取り組みを進めるもの。	1,464	732	○天橋立を世界遺産にする会や守る会の取組みに対する支援 ・天橋立世界遺産講演会及び講座(計4回)の実施 ・天橋立ネイチャー講演会・パネル展示の実施 ・天橋立一斉清掃アフターウォークや「迎春 天橋立一斉清掃」の実施	・天橋立の世界遺産登録に向け、学識者を招いた講演会や一斉清掃に取組むことで、天橋立のPRや景観保全、市民に対しての機運醸成を図った。
9	地域づくり連携推進事業	地域・産業創造	強い農水産業づくり支援事業	府が目指す府域における産業の集積に呼応し、丹後を農水産業の生産流通拠点とするべく、地産地消、地元農水産物集荷や販売機会の強化、地域特産品のブランド化を推進するもの。令和5年度は「宮津オリーブ」のブランド化に向けた磨き上げ・PR体制強化(NPO法人化)、新規就農対策として地域の受入体制整備(4地区)や農地の今後のあり方整理(人・農地プラン⇒目標地図を定めた「地域計画」へ移行)を進めることで、農山漁村全体の活性化を図るもの。	2,749	1,374	・「宮津オリーブ生産者の会」が行う栽培技術の向上を目的とした研修会の開催(計4回)や広報活動等を支援 ・縦貫林道全線維持管理 (除草工、側溝清掃工の実施) ・漁業振興対策事業補助金の交付 (備船90隻)	・研修会実施によるオリーブ生産者の栽培技術等の向上や市民や観光客に対して、オイルの試食会や加工品の販売を行うことで宮津産のオリーブやオリーブオイルの知名度の向上を図った。 ・林道の維持管理等を実施し、林業生産基盤の整備に努めた。
10	地域づくり連携推進事業	地域・産業創造	魅力ある観光地づくり事業	令和3年度に新たに策定した「宮津市観光戦略」に基づき、宮津の強みである「観光資源」を最大限活かし、世界から選ばれるSDGsな観光地域を実現するとともに、「海の京都」エリア全体への波及効果を促し、観光を基軸とした既存産業の振興や新しい産業づくりにつなげるもの。 また、令和4年度から引き続き、観光地の高付加価値化を市域全域の目標にかかげ、ハード(ニーズに合わせた客室改修等)・ソフト(インバウンド等へのおもてなし等)両面において観光おもてなしの向上に努めているもの。	87,470	26,347	・海洋つり場の管理運営 営業日数：131日(週4営業) 利用人数：4,407名 「こども海つり体験会」等のイベント実施 ・天橋立観光協会による旬の観光情報や旅行商品を掲載したパンフレット作成 ・天橋立駅構内の観光案内所の運営 案内件数：70,762件 (内外国人16,567件) ・外部人材の活用による持続可能な体験プログラムの開発・実施 (市内各地域で計4コンテンツ)	・海を生かした観光体験コンテンツの一つである海洋つり場で、営業日数の増やイベント開催により誘客促進につながった。 ・観光パンフレットの作成や観光案内所の運営により、情報発信の充実を図った。 ・天橋立だけではなく、それぞれの地域の特徴を活かした「地域密着型の濃度の高い観光コンテンツ」の開発により、「天橋立プラスアルファ」の地域資源の育成につながった。
11	地域づくり連携推進事業	子育て環境日本一	子育ての負担軽減事業	世界的な物価高騰に直面する中で、小中学生の子を持つ子育て世帯の経済的な生活支援及び教育関係経費のサポートを強化するもの。	23,230	11,614	・就学援助費の支給 【対象者】小学校：167名 中学校：102名 ・遠距離通学費の補助 【対象者】小学校：24名 中学校：10名	・経済的理由等によって、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行い、誰一人取り残さず、教育を受ける機会の保障につなげた。 ・遠距離通学する児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図った。

12	地域づくり連携推進事業	子育て環境日本一	宮津の新たな学び創造事業	全国的に進む少子高齢化、コロナを機に加速した社会のデジタル化など、急激に変わる社会の中で活躍できる確かな能力と、豊かな人間性を持つ次世代の人づくりを進めるため、R2に策定した本市教育基本振興計画及び学力向上プランに基づき、保幼小中高の円滑な接続、地域資源を活用した探求の推進など、新たな学び創造を強力に推進するもの。	12,984	6,491	・AET2名による中学校の英語教育や小学校・幼稚園等の国際理解教育の実施 ○全小学校（6校）派遣（年間180日） ○全中学校（2校）派遣（年間176日） ○市内11幼稚園等派遣（年間30日） ・図書館用図書の購入：2,196冊	・中学校では、「聞く」「話す」に重点を置いた学習や外国文化に触れながら生きた英語を通して学力の向上に取り組む、小学校等では、歌やゲームなどの発達段階に応じた活動を通してあいさつや簡単な日常会話のやりとりなどに取り組むことでコミュニケーション能力の向上を図った。
13	地域づくり連携推進事業	文化の力	地域文化振興事業	文化財保護法の改正により、文化財を「活用しながら保存」という方向に舵が切られた中で、本市の重要文化財である「旧三上家住宅」についても、一層「活用」を進めていくことで、魅力ある文化財を活用し地域振興につなげていくとともに、文化財の保存に向けた財源の確保を図っていくこととしているもの。また、府・市連携の下、文化庁の京都移転を契機とした様々なイベント実施を行うもの。	4,300	2,150	○重要文化財旧三上家住宅の管理運営実績 開館日数：311日 観覧者数：2,287人 ・カフェスペース運営や庭座敷を会場とした夜間宴席を実施 ・夜間ライトアップ及びライトアップを活かした関連イベントの開催 ・体験イベントの実施（宮津おどり、着物着付け体験、七夕祭り）	・「重要文化財旧三上家住宅」を活用した文化観光プログラムの開発や夜間ライトアップ等の企画運営に取り組むことで文化財の保存及び活用推進につながった。
14	地域づくり連携推進事業	文化の力	宮津の食文化振興・発信事業	宮津市観光戦略に基づき、食（食材or料理）の質向上と高付加価値化による飲食率・宿泊率の向上を図り、食を目的に訪れる“美食のまちづくり”に向けた取り組みを進めるとともに、食の魅力を観光業のみならず農林水産業、製造業等の幅広い分野を支える大きな産業につなげていくもの。また、宮津市の自然・気候・風土が育んできた食の「歴史」「文化」「伝統」「習慣」などを外部に広く発信するもの。	5,280	2,640	○学校法人大和学園と連携し、料理や加工食品の開発、改良の意欲のある市内事業者には講師を派遣し、指導・アドバイスを実施（講師3名派遣→3事業者へ提供） ・新メニューの開発 フレンチコース料理7品 ・新商品の開発 オリープちりめん、低利用魚等を活用した寿司レシピ等 ○市内事業者と連携し新たな看板メニューの開発（4品）や、ガストロノミーツーリズムに着目した旅行商品の提供 ・日帰りプラン：1企画、90名参加 ・宿泊プラン：1企画、3名参加	・市内事業者と学校法人大和学園の連携により新メニュー等の開発及び地産地消等による「ガストロノミーツーリズム」の推進に取り組むことで食を中心とした観光誘客につながった。
15	地域づくり連携推進事業	その他	関係人口＋魅力＋移住創出事業	人口減少が府内でもトップクラスの減少率である本市の状況を鑑み、移住者を積極的に受け入れるための体制を構築するとともに、若者定住に向けた総合的な移住促進政策の推進に向けた調査研究の実施などに取り組むことにより、関係人口＋魅力＋移住創出の推進に向けた取り組みを進めるもの。	8,582	4,290	・前尾記念クロスワークセンター MIYAZUの管理運営 ・移住コンシェルジュの配置 ・定住支援空き家等改修事業補助金の交付：計4件、119千円 ・直近1年間に転入転出した20～49歳の方に対する転入転出アンケートの実施	・都市と地域の「交流の場づくり」などを展開し、関係人口づくりにつなげた。 ・空き家等の改修補助により移住支援の充実や、若者定住に向けた調査・研究を実施し移住促進政策の推進を図った。
16	地域づくり連携推進事業	その他	地域で活躍できる人材育成事業	地域産業の活性化を図るため、地域で率先して新産業の創造を行うほか、既存事業からの多角化や新技術などを積極的に取り入れる「チャレンジ思考の人材」のほか、地域に入り、地域とともに課題解決を進める「行動力ある市職員」を育成するもの。	4,805	2,402	・「持続可能な地域コミュニティ・自治組織のあり方」をテーマとした人材創発事業（職員研修10名）を実施（3年目） ・研修の一環として吉津地区住民と市職員との協働の移住PR映画制作	・市職員が地域に入り、地域と共に課題解決に取り組むための行動力の向上につながった。 ・3年間の集大成として、職員と地域が一体となり、地域の魅力等を発信する移住PR短編映画を製作し発信したことで移住定住促進につながった。

17	地域づくり連携推進事業	健康・医療・福祉	地域医療推進事業	本市は、都市部より医療機関数が少なく、従事医師の半数以上が60歳以上と後継者も不足していること、集落が点在するため医療アクセシビリティが低いことから、今後ますます人口減少が進行した際、現行の医療サービス水準の維持が困難となる点の対策が必要となること、現役世代の減少に伴い、健康な高齢者が地域の担い手にならざるを得ない状況が現に到来していることから、府内平均より高い血糖血圧リスク低減等による介護予防対策等が必要になる。そうしたことから、引き続き橋北エリアにおける診療所（へき地医療）の安定運営を図るとともに、R5年も引き続き、医療MaaS（R4開始）を活用したオンライン診療の実証等に取組むもの。	15,898	7,460	- 市内診療所の医師にへき地診療委託計4箇所（養老（診療所、歯科）、日置（診療所）、由良（診療所）） - 府中診療所の駐車場整備工事の実施（拡張整備）	・へき地診療や日置診療所閉鎖に伴う府中診療所の駐車スペースの拡大により、市橋北エリア（養老・日ヶ谷・日置・世屋）及び由良地区の住民の医療体制の確保につながった。
18	地域づくり連携推進事業	その他	住民活動活性化事業	薄れゆく地域のコミュニティを維持・向上するために、高齢者の活動を活性化する取組に対する支援や交流の場づくりの機会創出を図る。	2,104	1,052	各地区及び自治会等で行われる敬老会等に対し補助金を交付 実績：3地区30自治会へ補助 対象者数2,028名	・高齢者の活動に対し支援を行うことで、高齢者の取組・交流の活性化や生きがいつくりにつながった。
19	地域づくり連携推進事業	その他	スポーツを通じた健康・交流づくり事業	B & G 海洋センターのスポーツ観光拠点化の推進や、市民スポーツDAYの開催及び全国大会や府大会級のスポーツ大会の開催支援等により、地域内外の交流機会を提供することで地域の活力向上を図るとともに幼少期の子どもから、小・中・高生、働く世代・子育て世帯、高齢者等のスポーツの推進を行う。また、スポーツ観光の推進や関係人口の創出による移住・定住施策にもつなげるもの。	12,808	6,403	- 宮津市B & G 海洋センターの管理運営 - スポーツ推進計画策定協議会等の開催 - 四都市スポーツ大会の開催 - 各種スポーツ大会に係る主催団体への開催支援	・広域的な大会の誘致及び開催支援により、選手の競技機会の拡充を図るとともに、スポーツを間近に見る機会を創出し、市民がスポーツに触れる環境づくりにつながった。
20	市町村間連携推進事業		公共交通利用促進事業	2市2町（京丹後市、与謝野町、伊根町）で高齢者への200円利用券サービスの提供等。	5,708	2,853	65歳以上の高齢者の方を対象として、京丹後鉄道の快速・普通列車を片道上限運賃200円とする支援を実施 利用実績：14,469名	京丹後市、与謝野町、伊根町と連携し、高齢者への200円利用券サービスの提供を行うことで京丹後鉄道の利用促進につなげた。
21	市町村間連携推進事業		戸籍総合システム共同運用事業	1市2町（与謝野町、伊根町）共同で戸籍総合システムをリース。	5,831	2,915	1市2町で共同利用している戸籍総合システムの運用に係る費用（システム機器の賃借料や保守など）	・与謝野町、伊根町と連携し、共同で戸籍総合システム一式をリース調達することで、コスト削減やリスク分散（正サーバーは与謝野町、副サーバーは各市町で管理）等につながった。
22	市町村間連携推進事業		医療・介護体制整備事業	北部7市町の協力の元、介護人材の確保等を支援。	9,247	2,130	- 休日当番医配置業務の委託 - 雇用機会拡大補助金の交付 計画：社会福祉法人北星会へ400千円（1名分） 実績：社会福祉法人北星会へ400千円（1名分） - 介護資格取得研修等受講費補助金の交付：対象者5名、計217千円	与謝野町、伊根町、舞鶴市、福知山市等と連携 ・民間事業者が実施する講習を受講した費用の一部について助成を行い、不足が生じている介護人材の育成・確保につなげた。
23	市町村間連携推進事業		高齢者・障害者の社会参加支援事業	1市2町（与謝野町、伊根町）による障害者相談支援や地域活動支援を実施。	13,716	5,787	- 障害者生活支援センター結による障害者相談支援の実施 相談支援の利用人数：36名 支援件数：671件 「障害者計画」「第7期障害福祉計画」「第3期障害児福祉計画」の策定・策定にかかる委員会開催や、アンケート・ヒアリング調査の実施	・在宅障害者等に対し在宅福祉サービスの利用援助その他の障害者福祉支援を総合的に行った。 ・「宮津市障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」を一体的に策定し、障害者が住み慣れた地域で家族や仲間と生きがいをもち、自立して暮らすことのできるまちづくりを進めた。

24	市町村間連携推進事業		ごみ処理施設の共同運営事業	1市2町(与謝野町、伊根町)による共同廃棄物処理。	3,699	1,849	・宮津与謝クリーンセンターへの焼却灰等運搬搬入の実施	・与謝野町、伊根町と連携し共同で廃棄物処理を実施 ・宮津与謝クリーンセンターはエネルギー回収型廃棄物処理施設のため、廃棄物からエネルギーが取り出せるほか、ごみの減量化につながるもの。
25	市町村間連携推進事業		大江山等を活かした観光周遊促進事業	北近畿広域観光連盟参画市町、大江山観光開発協議会により広域周遊観光の促進を図る。	1,740	870	○北近畿広域観光連盟負担金 ・観光パンフレット等の作成 ・インバウンド向けの情報発信 ・インターネットを活用した情報発信等の実施 ○大江山観光開発協議会負担金 ・大江山一斉登山の実施 参加者:240人 (宮:25人 福:99人 与:116人)	・丹後・丹波地域等の市町と連携し共同で北近畿地域の広域観光施策に取組むことで広域的な観光振興の促進を図った。 ・与謝野町、福知山市と連携し、大江山を切り口とした観光振興の促進を図った。
26	市町村間連携推進事業		由良川治水対策事業	5市1町(福知山市、舞鶴市、綾部市、南丹市、京丹波町)により、由良川改修実現に向けた要望活動等を実施。	38	19	・由良川治水促進同盟会会費 構成団体6市町での要望活動を実施	・福知山市、舞鶴市、綾部市等と連携し、由良川における治水計画の見直しや河川整備計画に位置づけのある地域(由良、石浦)の早期整備等の要望を行い災害や降水被害の防止・軽減につながるもの。
27	市町村間連携推進事業		丹後の豊かな環境づくり推進事業	2市2町(京丹後市、与謝野町、伊根町)により、地域の自然環境を守り、次世代につなげる取り組みを行う。	150	75	・丹後の豊かな環境づくり推進会議主催(丹後2市2町の住民・行政で構成)の「丹後の環境交流会」開催 参加者:123人 ・日置小学校、岩滝小学校、久美浜中学校の児童・生徒による環境保全やSDGsの取り組みを発表	・京丹後市、与謝野町、伊根町と連携し、世代間・行政区域を越えて丹後の豊かな環境を見つめ直すきっかけづくりにつながった。
28	市町村間連携推進事業		暮らしの安心・安全向上事業	1市2町による消費生活センターの運営をすることで、市・町民の安心・安全な暮らしにつなげる。	3,640	539	・宮津与謝消費生活センターで消費生活相談や啓発活動等の実施 相談員2名配置 相談件数:124件 ・特殊詐欺被害防止街頭啓発や出前講座(計3回)の実施	・与謝野町、伊根町と連携し、センターを運営することで、被害防止や市・町民の安心・安全な暮らしにつながった。
29	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業		行政DX推進事業	安定した行財政基盤構築に向け、応援体制の整備等の事務執行体制の効率化のほか、外部人材を活用したDXの推進、ビジネスチャットツールの活用などにより、人的・経済的負担を図る。	6,148	2,054	・職員間の連絡ツールとして「LoGoチャット」を導入 ・税アウトソーシング(内部事務効率化システム運用)に係る森林環境譲与税対応 ・外部人材の活用	・LoGoチャット運用により、職員間の連絡調整の円滑化が図れた。 ・外部人材を活用し、本市のDX計画を推進することで市民生活の利便性の向上や地域課題解決につながるのと同時に、市役所業務の効率化・高度化を図った。
30	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業		持続可能な行財政運営基盤構築事業	人口減少を見据えたサービスの規模見直し、民間移行、広域連携の検討を進めるうえで、「持続可能な行財政運営有識者会議」を設置し、真に必要な行政サービスのあり方、収入確保(使用料・手数料の見直し等)について議論・検討等を行う。	134	67	・持続可能な行財政運営有識者会議の開催(計2回実施)	・使用料・手数料の見直し等の行政サービスのあり方について検討を行い、「財政健全化」や「選ばれるまち」に向けた取組を進めるため議論を行った。

31	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業		公共施設の適正管理事業	自治会集会施設の機能向上をはじめ、空き住戸を活用した事業者への社宅貸付を行う等、公共施設の適正管理・利活用を進める。	2,903	1,451	・みやづ城東タウン4階の空き住戸改修工事を実施 計画：社宅用住戸改修11戸 実績：社宅用住戸改修2戸	・事業者向けの社宅用として2戸の住戸改修を行い、住環境を整備することで移住定住促進につなげた。
32	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業		庁舎等長寿命化事業	本市の庁舎等について、公共施設マネジメントの観点から最低限の修繕を行い、長寿命化を図るとともに、新庁舎整備に向けた基本構想の検討を進めるもの。	2,318	1,158	・庁舎等の修繕を実施 ・庁舎基本構想等検討委員会の開催	・庁舎等の最低限の修繕を行い、施設の長寿命化を図った。 ・新庁舎整備に向けた検討委員会を開催し、検討を進めた。
33	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業		福祉・教育施設等長寿命化事業	本市の福祉・教育施設等について、公共施設マネジメントの観点から最低限の修繕を行い、長寿命化を図る。	5,409	2,703	・福祉施設、小中学校施設に係る修繕を実施	・福祉施設・小中学校における設備について最低限の修繕を行い、長寿命化を図った。
34	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業		産業・観光施設等長寿命化事業	本市の産業・観光施設等について、公共施設マネジメントの観点から最低限の修繕を行い、長寿命化を図る。	5,360	2,678	・産業、観光施設に係る修繕を実施	・産業、観光施設について最低限の修繕を行い、長寿命化を図った。
35	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業		市営住宅長寿命化事業	本市の市営住宅について、公共施設マネジメントの観点から最低限の修繕を行い、長寿命化を図る。	5,999	2,999	・市営住宅及び定住促進住宅の修繕を実施	・市営住宅等について最低限の修繕を行い、長寿命化を図った。
36	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業		市道・河川等インフラ長寿命化事業	市、地域住民が一体となって市道・河川の長寿命化を図る。	24,904	11,399	・道路維持、河川維持に係る修繕の実施（道路舗装修繕、マンホール蓋設置、側溝土砂撤去、除草、河川浚渫工等）	・市道、河川等の修繕、維持管理を行い、施設の長寿命化を図った。
37	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業		ごみ・し尿処理施設等整備事業	不燃物処理施設の管理委託やごみ処理施設・し尿処理施設の施設修繕等により長寿命化を図るとともに、し尿汲み取り手数料値上げによる行政改革（新たな収入確保）を進めるもの。	13,226	6,613	・不燃物処理場、し尿処理施設、火葬場の維持に係る修繕の実施（放流ポンプ及びろ過ポンプ等取替修繕、火炉補修工事）	・不燃物処理場、し尿処理施設、火葬場の維持管理、修繕を行うことで施設の長寿命化を図った。